

多目的情報表示装置
 消防活動・火災警報表・災害現場のライブ映像等を選択して表示します。

支援情報表示器
 災害発生時や119番通報受付時に救助活動に関する支援情報を表示します。

署所端末装置
 指令台と連携し、自動指令伝送を行います。

長時間録音装置
 指令台も記録する複数の通話内容を録音し、再確認できます。

車両運用表示器
 消防、救急車両の現在の状況を表示します。

簡易指令台

指令台のデータと支援システムのデータを連携させることで、情報の一元化を図ります。
 さらに、車載端末システム(車両運用端末装置)とのデータ連携を行うことにより、災害時の情報力強化に繋がります。
 大規模災害時には各本部でも対応ができます。



輻輳モード

最大16回線まで受信ができ、大規模災害時にも対応可能です。
 通報が多発した場合、指令台を2画面に切り替え複数の事案を表示

出動車両の運用状況

一目で各本部の出動車両及び運用状況の確認が可能です。
 車両運用端末装置を使用して、災害地点へわかりやすく的確なルート案内を行うほか、水利情報・運行障害情報などの各種支援情報を表示します。

充実したナビゲーションで迅速に現場活動を支援

全消防団に共通の車両運用端末装置(SDS-CO)が採用済み

119番通報から現場活動までの流れ



Live119

通報者のスマートフォンを使用して、映像で現場の状況を指令センターと共有します。また、指令センター員が目で現場の状況を把握することにより状況に応じた適切な口頭指導が可能です。



災害弱者による通報受信体制

NET119
 119番通報専用受信機

FAX119
 119番通報専用受信機

聴覚や言語に障がいのある方のためにスマートフォン・携帯電話のインターネット接続機能を利用して、簡単な操作で素早く119番通報することができます。

FAXで「119」をダイヤルし、通報用紙を送信すると、指令センターで119番通報として受信されます。

【多言語同時通訳】
 (消防救急電話帳多言語同時通訳装置)
 外国人専用 日本語 英語 中国語

【駆け込み通報装置】
 各消防署に設置された通報装置により、指令センターへ遠隔通報ができます。携帯電話を持っていないなど、通報する手段がない場合にも使用ができます。

【災害状況等自動案内装置】
 音声合成装置からの災害状況案内メッセージを自動録音し、後援からの問い合わせに自動的に応答します。